

Change, Challenge, Speed



57th
BUSINESS
REPORT
Autumn

中間決算のご報告

2016.02.01~2016.07.31

株主の皆様へ

当社第57期 第2四半期累計期間（以下「中間期」）ビジネスレポート・秋号をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。



代表取締役会長・CEO
小川 賢八郎

代表取締役社長・COO
大内 孝好

当中間期の概況

当中間期（2016年2月1日～2016年7月31日）における国内経済は、依然として設備投資や個人消費の回復に力強さを欠き、中国の景気減速や英国のEU離脱問題などを背景に円高が急速に進むなど、企業収益にも影響が出始めています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、IoT（Internet of Things）の実用化に向けた動きが加速するなど、今後に向けた明るい材料が広がりつつあるものの、半導体/デバイス関連では中国の景気減速に加えて熊本地震の影響が表面化したほか、ICT関連では企業のIT関連設備投資が伸び悩むと共に製品価格の下落が続くなど、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような環境の中で当社グループは、半導体/デバイス分野とICT/ソリューション分野のコア事業の基盤強化と拡大に努めると共に、双方の製品・サービスを融合させ、得意先の戦略実現・課題解決に貢献する高付加価値型ビジネスモデルの創出に注力いたしました。しかしながら、前年同期の業績に寄与した大型案件が終息したほか、円高の進行が利益を下押しする要因となりました。

以上の結果、当中間期の売上高は492億91百万円（前年同期比16.0%減）、営業利益は7億87百万円（前年同期比29.6%減）、経常利益は8億1百万円（前年同期比44.2%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は5億64百万円（前年同期比48.6%減）となりました。

中期的な取り組み

当社グループは、当期から新たにスタートした中期経営計画（～2018年度）において、“IoT”をコアとする成長戦略を掲げ、高付加価値型企業へ転換することを目標としております。

当期においては、IoTビジネスの展開の中心を担ってきたプロジェクトチームを営業本部として改組し、人的リソースを積極的に再配置したほか、B2B向け通信サービスを提供するアイストリーム社を子会社化するなど、より一層IoT関連ビジネスの拡大に向けた取り組みを加速させています。

中期的にはIoTを「半導体/デバイス」「ICT/ソリューション」に続く第3のビジネスの柱へと成長させ、当社がビジョンとして掲げる「全てがつながるスマート社会」に感動を与えるソリューションパートナー」の早期実現を目指してまいります。

株主還元について

当社は、配当及び自己株式取得により当該年度の親会社株主に帰属する当期純利益に対する総還元性向を100%とすることを当面の株主還元の方針としております。

当期の中間配当金につきましては普通配当15円に記念配当5円（会社設立55周年記念配）を上乗せし、1株につき20円とさせていただきます。

また、本年3月10日から4月6日に掛けて150,000株（取得総額：199,643,900円）の自己株式取得を実施いたしました。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年9月

当社の目指す姿



品目別売上高の概況

当中間期の売上高は492億91百万円（前年同期比16.0%減）となりました。

■ 半導体/デバイス

売上高は294億70百万円で、前年同期より84億51百万円（22.3%）減少しました。

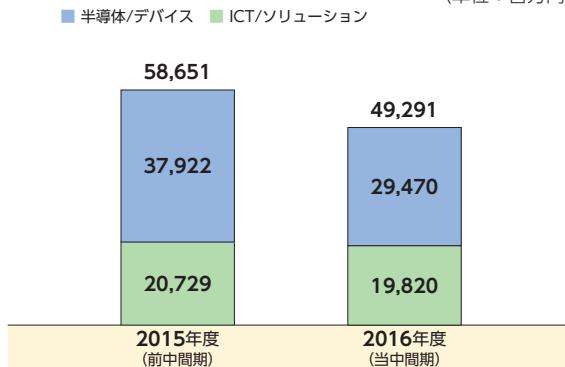
これは、通信機器向け液晶が減少したためです。

■ ICT/ソリューション

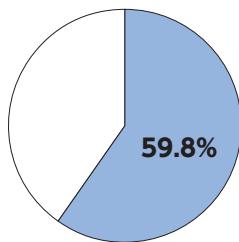
売上高は198億20百万円で、前年同期より9億9百万円（4.4%）減少しました。

これは、サーバー製品を中心としたシステム案件が減少したためです。

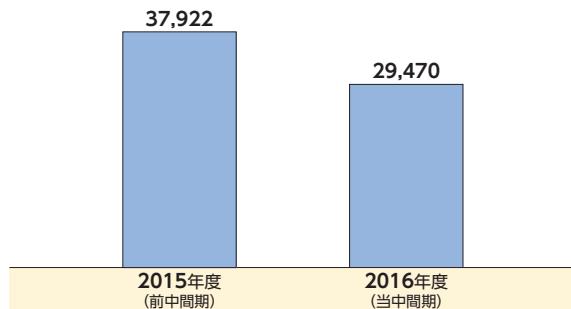
(単位：百万円)



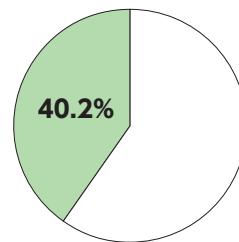
■ 半導体/デバイス



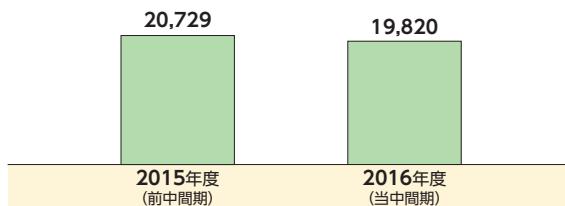
(単位：百万円)



■ ICT/ソリューション



(単位：百万円)



主要仕入先(半導体/デバイス)

仕入先名	Analog/MSIG	Logic	Memory	RF/Opto/ Power	EOL Product	Electronic Device
三菱電機				●		●
Intel		●				
Broadcom (旧Avago Technologies)				●		●
Macronix			●			
Infineon Technologies	●	●		●		
ルネサス エレクトロニクス	●	●	●	●		
NVIDIA (※)		●				
セイコーインスツル						●
Marvell Semiconductor		●				
TDK						●
Zentel Electronics (※)			●			
Lantiq	●	●				
OSRAM Opto Semiconductors (※)				●		
Rochester Electronics					●	
u-blox		●				
Semtech	●	●				
Silego Technology	●	●				
Tactus Technology						●
Frontier Silicon	●	●				
青電舎						●
エスアイアイ・セミコンダクタ	●		●			

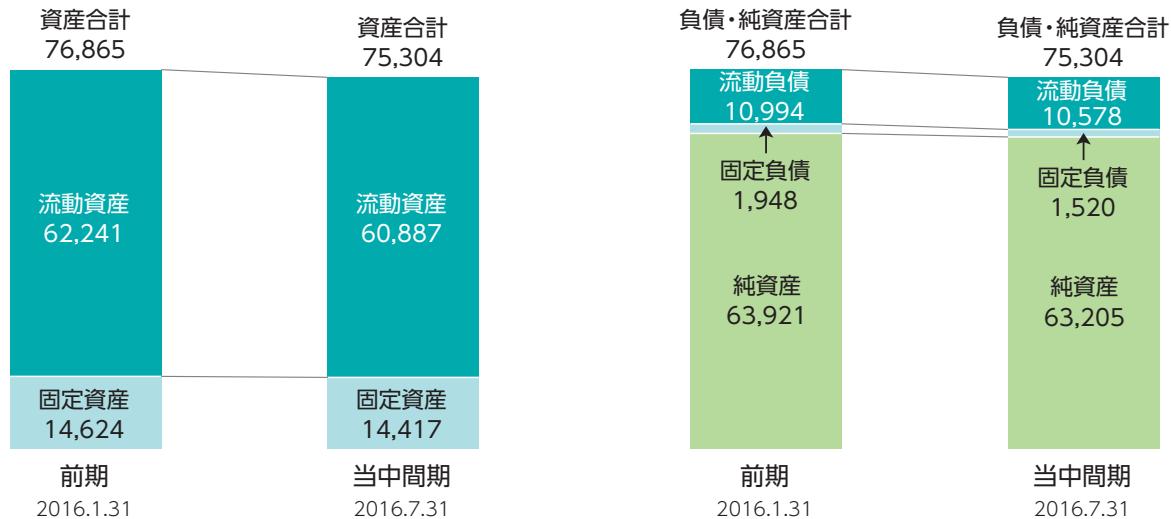
※リョーヨーセミコン (100%出資子会社) 取り扱い仕入先

主要仕入先(ICT)

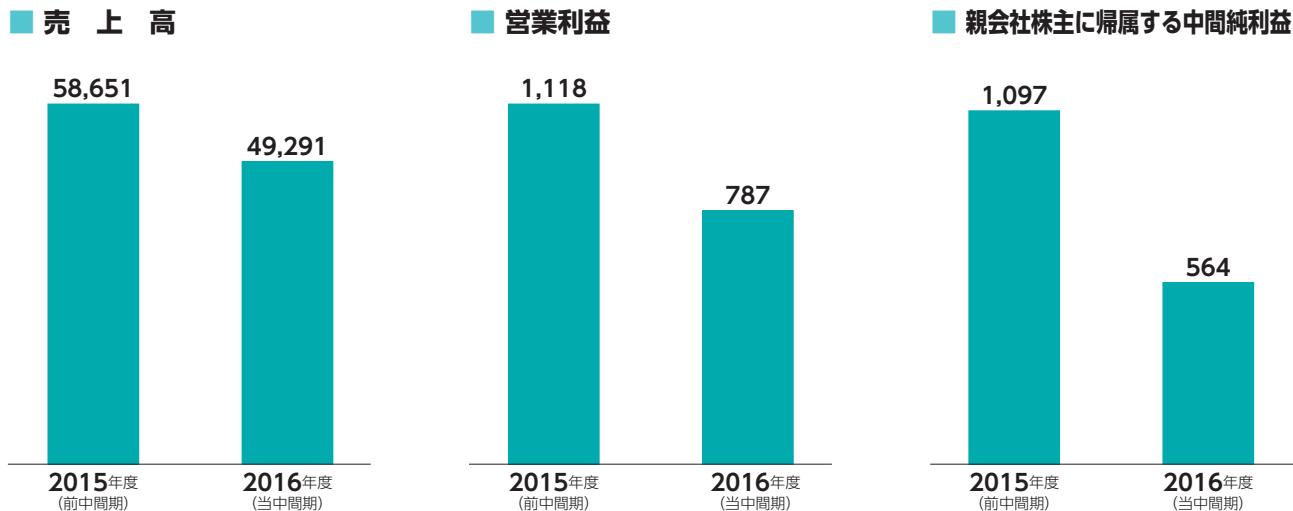
仕入先名	サーバー パソコン	ストレージ ネットワーク	モニター プロジェクター	プリンター プロッター	ソフトウェア	周辺機器 組込機器
三菱電機			●			●
セイコーエプソン	●		●	●		
TDKラムダ						●
Hewlett Packard Enterprise/HP	●	●		●	●	
京セラドキュメントソリューションズ				●		
Oracle	●	●			●	
Microsoft					●	
ハギワラソリューションズ						●
ダックス						●
NVIDIA						●
サイレックス・テクノロジー					●	●
McAfee					●	
富士通	●	●				
FalconStor		●				
Stratus Technologies					●	
図研エルミック					●	
Empress					●	
Philips			●			
シャープ		●				
ABLOY						●

連結財務諸表 (要旨)

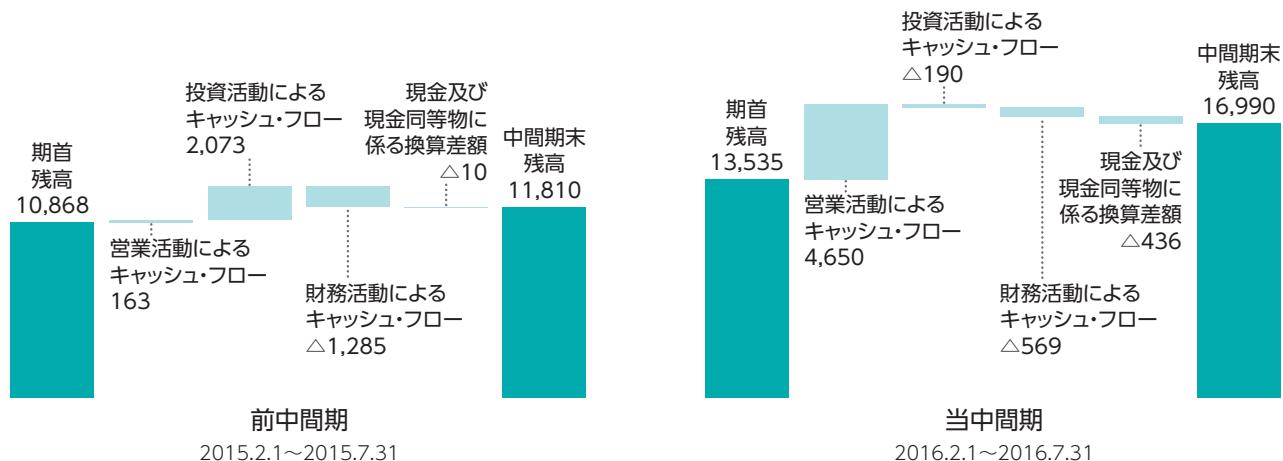
中間連結貸借対照表 (単位:百万円)



中間連結損益計算書 (単位:百万円)



中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



セグメント情報 (所在地別)

■ 日本

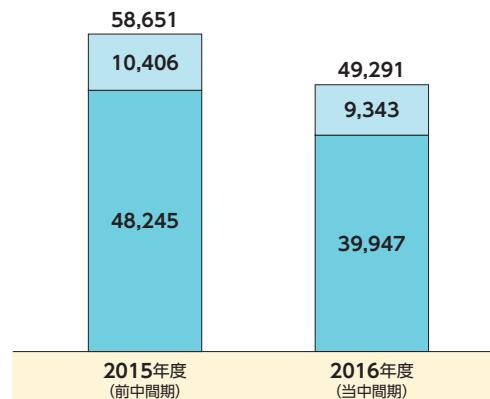
通信機器向け液晶が減少したことにより、外部顧客への売上高は399億47百万円で、前年同期より82億97百万円 (17.2%) 減少し、セグメント利益は7億19百万円で、前年同期より2億55百万円 (26.2%) 減少しました。

■ アジア

産業機器やテレビ向け半導体が減少したことにより、外部顧客への売上高は93億43百万円で、前年同期より10億62百万円 (10.2%) 減少し、セグメント利益は49百万円で、前年同期より94百万円 (65.4%) 減少しました。

(単位:百万円)

■ 日本 □ アジア



会社の概要

(2016年7月31日現在)

会社データ

商号 菱洋エレクトロ株式会社
(RYOYO ELECTRO CORPORATION)

本店 東京都中央区築地一丁目12番22号

設立 1961年2月27日

資本金 136億7,200万円

従業員数 連結：507名、単体：452名
(グループ総人員：603名)

役員

代表取締役会長 小川 賢八郎

代表取締役社長 大内 孝好

取締役 菊次 伸夫 小林 賢次郎
田辺 正昭 脇 清

社外取締役 早川 吉春 中原 都実子

常勤監査役 堀切 豊

社外監査役 木村 良二 野辺地 勉
秋山 和美

執行役員

常務執行役員 菊次 伸夫

上席執行役員 小林 賢次郎 田辺 正昭
脇 清 玉越 義紹

執行役員 徳永 琢己

国内・海外ネットワーク



株式の状況

(2016年7月31日現在)

- 発行可能株式総数 119,628,800株
- 発行済株式の総数 27,600,000株
- 株主数 5,163名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
1. CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	4,155	16.95
2. 三菱電機株式会社	2,246	9.17
3. エス・エッチ・シー有限公司	2,118	8.64
4. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,889	7.71
5. 野村 絢	1,110	4.53
6. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	605	2.47
7. 野村證券株式会社	581	2.37
8. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (リテール信託口)	552	2.25
9. 株式会社シーブ商会	523	2.14
10. 日本生命保険相互会社	409	1.67
合 計 (1~10)	14,193	57.92

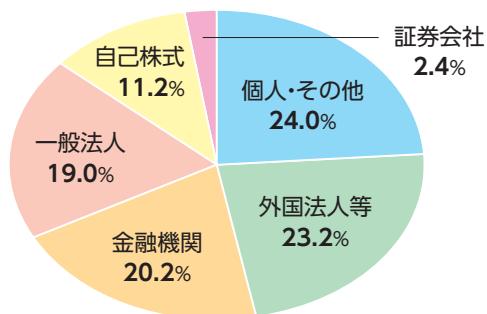
(注) 1. 上記大株主のうち、信託銀行の2行の持株数は全て信託業務に係る株式であります。

2. 上記の他、当社所有の自己株式が3,092,147株 (11.20%) あります。

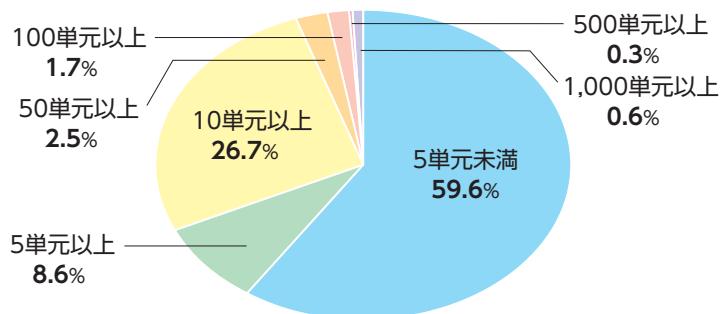
なお、2016年3月2日に600,000株の自己株式の消却を実施いたしました。

3. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

■ 所有者別株式分布状況



■ 所有株式数別株主数分布状況



株主メモ

- 事業年度 2月1日から翌年1月31日まで
- 定時株主総会 4月
- 株主確定基準日 期末配当 1月31日（中間配当を実施する時は7月31日）
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 上場証券取引所 東京証券取引所第1部
- 証券コード 8068
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告により、当社ウェブサイトに掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、
日本経済新聞に掲載いたします。
<公告掲載アドレス> <http://www.ryoyo.co.jp/ir/public-notice.html>

株式に関するお手続きについて

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増のご請求は、口座を開設されている証券会社にお問合せください。
なお、当社の単元未満株式の買取及び買増請求に係る手数料は無料としております。
(証券会社等で別途手数料が発生する場合がございますので、詳細はお取引の証券会社等へご確認ください)
- 未払配当金のお支払い、特別口座に記録された株式に関する諸手続き、その他株式事務に関する一般的なご質問は、
下記へお問合せください。

お問合せ先 : 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)
 (土・日・祝祭日除く9:00~17:00)

菱洋エレクトロ株式会社

〒104-8408 東京都中央区築地一丁目12番22号 (コンワビル)

TEL: 03-3543-7711 (代表) FAX: 03-3545-3507



EMS 576112/ISO 14001
FS 576113 /ISO 9001
IS 511311 /ISO 27001

当社は「ISO14001 (環境保全)」、「ISO9001 (品質管理)」及び「ISO27001 (情報セキュリティ)」の認証を取得しております。

UD
FONT



この印刷物は、環境に配慮して「森林認証紙」、「植物油インキ」、「有害な廃液を出さない水なし印刷方式」を採用しています。